

吉胡貝塚 地図 J-2
吉胡貝塚史跡公園

縄文時代の後期・晩期を中心とした日本を代表する貝塚遺跡で、貝層は4500m²にも及ぶ。大正11・12年の京都大学の清野謙次、昭和26年の文化財保護委員会の発掘調査で340体を超える縄文人骨のほか、縄文土器・石器・骨角器・動物遺体等、多数の遺物が出土し、考古学・人類学の研究に大いに貢献しました。



吉胡貝塚資料館(シェルマ吉胡)
●開館時間
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
●休館日
毎週月曜日
(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)
●観覧料
一般 200円
小・中学生 100円
※田原市博物館との
共通券(一般300円/小・中学生150円)
●TEL(0531)22-8060
●http://www.yoshigo.gr.jp



長仙寺 地図 K-4

護摩堂、山門並びに二王像があります。徳川家康の本陣跡であり、徳川家康・今川義元の古文書も保存されています。また、3月の第2日曜日に「おたがまつり」が行われ、厄除開運を願う「玉取祭」、初物の植木市としても知られています。



藤七原湿地植物群落 地図 I-2
黒河湿地植物群落 地図 H-4

藤七原湿地植物群落は、シデコブシの群生地として、東海地方最大級の規模を誇っています。また、黒河湿地植物群落はシデコブシやヤチヤナギ、シラタマホシクサなどの貴重な植物が数多く群生しています。湿地には、ハッコウトンボ、トウキョウサンショウウオなども生息しています。



黒河湿地植物群落

長興寺 地図 H-3

田原城を築いた戸田氏の菩提寺。長く、屈曲した参道と回廊を備えた伽藍配置は、落ち着いた雰囲気を出しています。藤原期製作の県指定文化財・木造観世音立像(通称:鈍彫観音)があります。

籠池古墳 地図 H-3

墳丘は良く残っており、径20mほどの円墳で、横穴式石室の天井は一部失われていますが、渥美半島では屈指の規模です。石室内には組合式石棺が設けられています。発掘調査では須恵器などが出土しています。6世紀後半頃の有力豪族層のものです。



山崎遺跡 地図 G-3

芦ヶ池東北部の池底にあって、向山古墳群を築いた人々が生活していたところです。発掘調査で大量の須恵器・土師器・木器が出土しました。木器には、建築材・農耕具・生活用具・祭祀具、弓や馬具などの武具もみられます。古墳時代から奈良時代にかけての遺跡で、渥美半島で最も繁栄した場であったと思われる。



厳王寺山門 地図 G-5

寺は明応9年(1500)に開かれた田原城主戸田氏ゆかりの寺です。江戸時代中期に建立された山門は、薬医門と呼ばれる様式です。当市に現存する古い木造建築の一つで、屋根に葺れた鬼瓦には宝永3年(1706)の刻印が見られます。

鬼墮古墳群 地図 F-4

猿田池の南東に2基あり、そのうちの2号墳が発掘調査され、須恵器、鉄鎌、馬具が出土しました。7世紀頃に築かれたものです。現在は伊良湖旅客ターミナルの東隅に移築復元されています。



光岩(鏡肌の岩) 地図 F-4

光岩は、赤羽根西山標高約120mの北側斜面に位置し、断面は高さ9m、幅22m、岩体は中生代に形成されたチャートです。断層運動の熱によって生じる、光沢を帯びた断面は鏡肌と呼ばれ、この光岩は保存状況もよく、日本でも第一級の規模のものです。



指定文化財一覧